



平成22年第4回町議会定例会が、12月16日に開かれました。

補正予算などの議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

審議した議案のあらましは、次のとおりです。

## 22年度補正予算

### ◎一般会計補正予算

1億5783万9000円を追加し、予算額は92億2819万6000円となりました。

補正の主なものは、地域振興基金簡水会計運用貸付元金返済積立金のほか、地上デジタル放送共聴施設整備事業補助金、簡易水道事業特別会計繰出金などです。

### ◎国民健康保険事業特別会計補正予算

665万3000円を追加し、予算額は16億8372万円となりました。

補正の主なものは、一般被保険者高額療養費のほか、病院事業会計繰出金などです。

### ◎後期高齢者医療特別会計補正予算

308万2000円を減額し、予算額は1億2094万円となりました。

補正の主なものは、後期高齢者医療広域連合に対する保険料等負担金の減額などです。

### ◎介護保険事業特別会計補正予算

71万2000円を減額し、予算額は9億2989万4000円となりました。

補正の主なものは、人件費などの精査です。

### ◎介護サービス事業特別会計補正予算

323万円を追加し、予算額は7533万8000円となりました。

補正の主なものは、瀬棚高齢者グループホームスプリングラー設置工事などです。

### ◎簡易水道事業特別会計補正予算

5958万2000円を追加し、予算額は5億9437万2000円となりました。

補正の主なものは、一般会計借入金返還金などです。

### ◎公共下水道事業特別会計補正予算

28万7000円を減額し、予算額は7億312万4000円となりました。

補正の主なものは、人件費などの精査です。

### ◎病院事業会計補正予算

収益的収入及び支出において、1830万1000円を減額し、予算額は12億6473万9000円となりました。

補正の主なものは、給与など人件費です。

また、資本的支出では医療機器購入費等で571万5000円を増額し、予算額は8

741万7000円となりました。

## 条例

### ◎町立学校設置条例の一部改正

町立大成中学校を平成23年4月1日より旧大成高等学校へ移転させるため、位置の変更を要することから、条例の一部を改正するものです。

## 同意

### ◎町監査委員の選任

北檜山区豊岡、残間正さんの任命に同意しました



残間 正さん

# 発議

## ◎町議会委員会条例の一部改正

議員定数の変更により、常任委員会の名称、委員定数及びその所管事項の改正等をするものです。

正

議員定数の変更により、常任委員会の名称、委員定数及びその所管事項の改正等をするものです。

# その他

## ◎農地災害復旧事業の施行

土地改良法の規定によって北海道知事の認可を受け施行する必要があるため議決を求められたものです。

災害箇所 松岡地区

東大里2区

# 意見書

## ◎地域医療と国立病院の充実を求める意見書

国立病院を縮小・廃止・民営化することなく、医師・看護師をはじめ必要人員を確保するなど充実強化を図るよう要望するものです。

・提出議員 江上恭司  
・賛成議員 小平久

同 澤田光子

同 桜井明雄

同 大口義孝

## ◎大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める意見書

安全・安心な医療・介護を実現するため、看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔を12時間以上とし、医療・社会保障予算を先進国並みに増やし、医師・看護師・介護職員等を大幅に増やすことを要望するものです。

・提出議員 江上恭司

・賛成議員 小平久

## ◎B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書

B型肝炎ウイルスに感染した原因が、注射針・筒を連続使用した集団予防接種にあるとして、国の損害賠償を求めた裁判において国の責任を認められたことから、国においては解決策を示し、早期全面解決に向けた誠実な協議を開始するよう要望するものです。

・提出議員 江上恭司

・賛成議員 小平久

同 澤田光子

同 桜井明雄

同 大口義孝

## ◎国の責任による少人数学級実現、複式学級改善を求める意見書

来年度からの少人数学級を実現するために必要な予算措

置を講じることや、複式学級の編成基準の改善と解消に向けた計画案が確実に実施されるよう必要な手だてを講じること等を要望するものです。

・提出議員 江上恭司

・賛成議員 小平久

同 澤田光子

同 桜井明雄

同 大口義孝

## ◎ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）総合対策を求める意見書

HTLV-1抗体検査を妊婦健康診査の標準検査項目に追加し、公費負担の対象となるよう改正されたことに伴い、今後感染拡大防止対策を実施するため、医療提供者のカウンセリング研修やキャリア妊婦等の相談体制の充実を図るとともに、診療拠点病院の整備、予防・治療法の研究開発、国民への正しい知識の普及啓発等の総合的な対策を推進するため要望するものです。

・提出議員 澤田光子

・賛成議員 小平久

同 江上恭司

同 大口義孝

## ◎脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書

本年度中に診断基準やガイドラインを定め、ブラッドパッチ療法を治療法として確立し、早期に保険適用とすることや災害共済給付制度・労働者災害補償保険・自動車損

害賠償責任保険の対象に、速やかに加えることを要望するものです。

・提出議員 澤田光子

・賛成議員 小平久

同 江上恭司

同 大口義孝

## ◎北海道開発の枠組みの堅持と北海道局の存続に関する意見書

食料自給率向上や温室効果ガス削減、生物多様性の維持に加え、北方領土隣接地域の振興やアイヌ政策の拡充における北海道の役割や位置づけを踏まえ、北海道開発の枠組みの堅持と北海道局の存続を図るよう要望するものです。

・提出議員 奥村喜美男

・賛成議員 熊野主税

同 阿部清

同 真柄克紀

同 本多浩

※それぞれの意見書は、内閣総理大臣ほか、関係大臣宛て提出しました。